

## 審 議 資 料

項目：アメニティ・文化（景観、自然との触れ合い活動の場、歩行者空間の快適性）  
担当：平手委員、輿水委員

## 意 見

## 【景観】

1 メインスタンドは公園の風景に溶け込む落ち着いた色彩とすることとしていることから、代表的な眺望地点に公園内からの地点を追加した上で、色彩計画について分かりやすく説明すること。

## 【自然との触れ合い活動の場】

2 計画地が所在する大井ふ頭中央海浜公園は、自然との触れ合い活動の場として広く利用されていることから、建設機械の稼働及び工事用車両の走行に当たっては、環境保全措置を徹底し、公園利用者の活動を阻害しないよう努めること。

## 【自然との触れ合い活動の場】

3 第一球技場計画地は改変され、第二球技場も改修工事が行われることから、工事中は施設の利用ができなくなるなど、自然との触れ合い活動の場に影響が生じるため、工事内容や工事工程等について周知徹底し、施設利用者への影響を最小限に抑えること。

## 【歩行者空間の快適性】

4 暑さ対策について可能な限りの配慮を行う計画としていることから、公園管理者、道路管理者等と十分に連携を図り、緑陰を確保するなど、より一層の暑さ対策に努めること。

## 審 議 資 料

項目：交通（公共交通へのアクセシビリティ、交通安全）

担当：水村委員

### 意 見

**【公共交通へのアクセシビリティ、交通安全 共通】**

工事の実施に伴い、工事用車両が公園内を走行することから、園内施設へのアクセス経路及び一般歩行者の交通安全の確保に努めるとともに、工事用車両の走行ルート等を事前に周知徹底し、利用者に支障がないよう配慮すること。